

JR東日本労働組合 もりおか

東日本ユニオン
盛岡地方本部
発行責任者 鈴木 雅裕
2022年3月15日 No.22

第9回地方委員会を開催

盛岡地本は3月9日、平泉町「舞鶴荘」にて「第9回地方委員会」を開催しました。岩手県内では新型コロナウイルス感染拡大により、県独自に「岩手緊急事態宣言」を発出していることなども踏まえ、基本的な感染対策とあわせて、東日本ユニオン「新型コロナウイルスに対するガイドライン(10)」の徹底をはかり開催しました。

定期昇給＋昇給係数4の完全実施を柱とする春闘要求を 団結をさらに強化して勝ちとるぞ！

地本執行部を代表してあいさつに立った鈴木執行委員長は「2021春闘での『昇給係数2』『ボーナスの年間4.0ヶ月』と超低額回答となった。2022春闘勝利にむけて、さらに奮起していかなければならない」「賃金は与えられるものではなく、勝ちとるものである。苦しい生活を強いられている今こそ、悔しさと怒りをパワーに変えて、盛岡地本の団結をさらに強化して要求を勝ちとっていこう」と、組合員のさらなる奮起を呼びかけました。



質疑では執行部を担う仲間の奮闘を労う発言をはじめ「会社の経営状況が厳しいことは分かるが、社員の賃金を削ることはない！」「社員の生活給たる賃金を下げるのはおかしい。その前にやるべきことは沢山ある。特に目に余るのが、グループ会社への天下りだ」「生活給のベースになる定期昇給は大事だと身をもって感じている」「会社役員の数が多いのではないか」など、次代を担う若い組合員のために闘うとした熱意あふれる発言が組合員から出されました。

今地方委員会に参加された組合員のみなさんのご協力に感謝を申し上げます。ありがとうございました。2022春闘勝利に向けて頑張りましょう！



盛岡地本は東日本ユニオンの仲間たちと共に団結して闘うぞ！